

かわにし

2015
10

No. 1137



若き才能、躍進!

9月26日、ダリアの花いけバトルを県内で初開催しました。写真はバトラーの一人、置賜農業高等学校園芸福祉課3年生の情野絢香さん。プロにも負けない技を存分に発揮し、見事決勝戦に出場しました。(→関連記事P2~5)

主な内容

- 国際ダリアサミットinかわにしスナップ P2~5
- 町長とのふれあいトークを開催 P6~7
- マイナンバー通知を確認してください P8~9
- 町のイベント情報 P20~21



力作ぞろい！！東北ダリヤ名花展



農林水産大臣賞受賞作品



同時開催 おきたま八食祭！！



ダリアの資料展示



ブラジル、メキシコと深まる交流



国際ダリア サミットinかわにし



ブラジルスザノイペランジャホームダリア園



川西町誕生60周年



世界ダリア園宣言！！



園芸家 奥 峰子さん (NHK 趣味の園芸講師)



サンパウロ日伯援護協会会長 菊地 義治様



在日メキシコ大使館 一等書記官文化担当官 アレハンドロバサーニエス様



それぞれのダリア園の魅力自慢！

ダリアの魅力の世界に発信した4日間

9月25日～28日の4日間、国際ダリアサミットinかわにしを開催しました。25日(金)は、「ダリアフォーラム」と題して、サンパウロ日伯援護協会会長の菊地義治様、在日メキシコ大使館一等書記官文化担当官のアレハンドロバサーニエス様などに参加いただき、奥峰子さんを講師に招き、ガーデニングの魅力について講演いただいたほか、全国のダリア園及びブラジルスザノ市ダリア園による園自慢を披露していただき、その後「世界ダリア園宣言」を行いました。

また、26日(土)には「ダリアの花いけバトル」と「假屋崎省吾トーク&アレンジショー」を開催したほか、フレンドリープラザ南側の芝生広場で同時開催したおきたま八食祭は、置賜から37店舗が出店し、4000人の家族連れで賑わいました。

そのほかにも、東北ダリヤ名花展や、ダリヤ資料展示を行い、ダリアの魅力を余すことなくPRし、ダリアにゆかりのある国々や全国各地と友好を深めた4日間となりました。



白熱した5分間の勝負！ ダリアの花いけバトル



9名のバトラーここに集結



プロに挑む！



これぞ王者！



迎え撃つ！



優勝賞品
米沢牛
1kg



ゼロから創りあげる匠の技！ 假屋崎省吾トーク&アレンジショー



ゼロから創りあげる匠の技！

26日(土)、「假屋崎省吾トーク&アレンジショー」を行い、約600人の参加者が軽快なトークとプロの技に酔いしれました。

「平成の花さか爺さんです」といって登場し、会場を沸かせた假屋崎さんは、トークを交えたアレンジを次々披露していき、完成した作品の撮影許可が下りると、ステージ前は一時パニックになるほど大盛況となりました。

白熱した5分間の勝負！

同日、県内で初めて「花いけバトル」を開催しました。5分間という制限時間で、決められた花木と器を駆使して創る、アレンジメントの出来栄を競うもので、フロリリストや高校生、小学生など個性豊かな9名のバトラーが3組に分かれて、素晴らしいフラワーアレンジを披露し、会場を沸かせました。優勝した三浦さん(左ページ下段右)には、米沢牛が贈られました。





町民の皆さんと意見交換 町長とのふれあいトーク実施

今年度の「町長とのふれあいトーク」は、『第5次総合計画』と『総合戦略』策定に向けて意見交換をさせていただきました。町内7地区を会場に、さまざまな分野についてご意見をいただいた主な内容をご紹介します。

7月27日(月) 大塚地区

Q 町営バスの有効活用について、通学時間帯以外に一般町民向けに活用できないか。
デマンドバスでは、登録方法や前日まで予約をしなければいけないという使用方法が難しいという意見が多い。



町のバスはスクールバスに特化している。以前は町民バスがあったが、利用率が上がらず、より利用しやすいものとしてデマンドバスに切り替えた。

当日予約や、町外への利用については町内タクシージャー業者他、他市町のタクシージャー業者との協議が課題である。

Q 病院周辺の環境整備が重要だと思う。職員の



多くが定住できるようにする必要があるのではないかと。さらには、若者が働けるように企業誘致などをして、若者が定住できるような環境整備も必要になってくると思う。



町全体として、どのように土地利用していくのかを町と地域住民とで協議していく必要がある。スーパーだけでなく、企業誘致などさまざまな動きについて、情報収集をしていく。

7月28日(火) 小松地区

Q 「かわにし森のマルシェ」の場所は地盤も悪いし、どうしてあの場所なのか。



6次産業拠点施設については、地盤の問題・立地場所の問題もあったが、候補地それぞれに条件の可否があり、トータルで最適地と判断し、決定した。

この施設で、農業II米という発想を変えて、売れるものを作る・育てるにはどうしたら良いかを考えるチャレンジショップにしていきたい。そこでしか買えない新しい商品を作ってほしい。

Q 子どもたちの地域活動への参加が薄れてきている。人づくりの原点は、

りを進めたい。福祉や医療関係で働く方が多いので、いかに住み働いていただくか考えていきたい。

8月7日(金) 吉島地区

Q 町の総合計画、総合戦略を地域も共有し、どう協働し進めていくか。地区計画も役場と一緒に作っていくことが大切でないか。



地域と町が協働で地域づくりを進める形を維持していきたい。地域の中に職員も入り込み、世話役になりながら地域と行政を繋ぐことが必要と考えている。

Q 女性が活躍できる環境整備について、具体的にどんなことを考えているか。女性・子供・高齢者が住みやすくなる環境を重視してほしい。



本町では、若い女性の減少が人口減少の要因の一つとらえている。女性が住みやすい環境づく

子どもたちを地域で育てることにあると思うが。



地域と学校の連携を強化するため、コミュニティスクールの仕組みを進めている。家庭・学校・地域の総力戦で子供たちを守り、育てていくことが大切である。



8月5日(水) 中郡地区

Q 消防団は危険な場所での作業をしてもらうため、耐久性のある備品を支給してほしい。



一挙に全員分とはいかないが順次対応していきたい。

生産者団体などと協議して必要がある。



8月21日(金) 犬川地区

Q 犬川としての一番の課題は学校の統廃合だと考えている。

犬川から学校がなくなってしまうと、地区計画の策定にも大きく影響してくる。現在4学区で学区再編の協議がなされているが、行政や教育委員会である程度の方向性を示してもいい。



地区計画に「犬川小を存続させるためにどうやって人口を増やしていくか」ということをテーマにしてもいいと思う。

Q 農業で雇用ができる町になればいいと思う。女性でも抵抗なくできる農業もあるし、そのような方もいる。そのことを広められれば。若い女性の目線でも農業できるといふことを広げてもらいたい。



町内には頑張っている女性が多くいる。新規栽培の取り組みや加工販売の取り組みなど、やる気のある方についてはアドバイスを実施している。



8月6日(木) 東沢地区

Q 若者がいなくなるの、働く場がないからではないか。そのため、企業誘致

集落や自治会単位でどうやって若い人や子どもたちが戻れるか、町全体で議論してほしいと考えている。人を呼び込むには地域の方々の力が大事で、協働で取り組む必要がある。

Q 団塊の世代の高齢化を考えると、介護型や医療型の施設、病院が必要であり、整備を検討してほしい。



町民が安心して生活できる環境を作ることが大事である。施設整備には介護保険料が課題であり、できるだけ負担を少なくした中で安心した仕組みを作り、給付と負担のバランスをどう維持していくか議論する必要がある。



などが重要と考えるが。



八幡原やオフィスアルカディアもまだ空いている。置賜としても県に企業誘致を依頼している。

町にある、既存企業の規模拡大や設備投資などに対して支援を実施している。

企業誘致や土地利用拡大を戦略的に進めていきたい。

Q 若者の流出と未婚、少子高齢化について、昔は結婚相談員がいて、頑張っていたのだが、いまの若者

はどうなのか。
県と35市町村が出資、連携した出会いサポートセンターがスタートした。10組のマッチングが目標とされており、それほど難しい取組である。出会いのきっかけづくりとして機運が高まればと考えている。



本町では、若い女性の減少が人口減少の要因の一つとらえている。女性が住みやすい環境づく



Q 今年の春の高温で、苗が焼けた人がたくさんいたのではないかと。こういう事態に備え、育苗センターなどがあれば助かると感じた。



苗については、町内でも約3万枚は焼いていると把握している。育苗センターについては、町内の

マイナンバー通知カードが届きます！

マイナンバー通知カードは、紙製のカードで住民の方々にマイナンバー（個人番号）をお知らせするものです。券面には、住民票に登録されている「氏名」「住所」「生年月日」「性別」「マイナンバー（個人番号）」などが記載されています。

同封されているもの

- ・通知カード＋個人番号カード交付申請書兼電子証明発行申請書
- ・（1人1枚の用紙で、世帯人数分同封）
- ・説明用パンフレット
- ・（1通につき1部）
- ・個人番号カード申請書の返信封筒
- ・（1通につき1部）

お届け時期

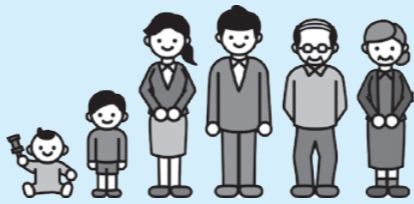
概ね、11月中旬から下旬頃までに簡易書留（世帯主宛）で届きます。通知カードは転送されませんのでご注意ください。

住所やお名前が変更になる方

お引越しやご結婚などで住所やお名前が変更になる方は、通知カードの記載変更が必要です。役場で手続きの際には、必ず通知カードをお持ちください。

通知カードは大切に保管してください！

平成28年1月以降、行政手続きや職場での手続きにおいてマイナンバーの提示を求められることとなります。通知カードは「マイナンバーを証明する書類」として利用することができます。

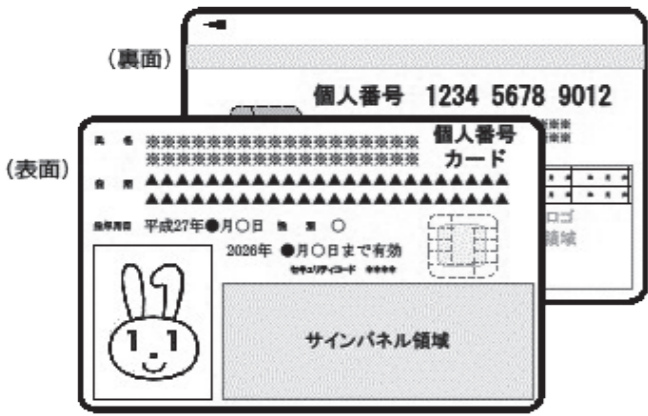


マイナンバーは一生使うものです。

「個人番号カード」の申請ができます

個人番号カードは、プラスチック製のICチップ付きカードで、券面に「氏名」「住所」「生年月日」「性別」「マイナンバー（個人番号）」、「本人の顔写真」等が記載されます。

本人確認のための身分証明書として利用できるほか、e-Tax等の電子証明書を利用した電子申請等、様々なサービスにもご利用いただけます。個人番号カードを申請した方には、平成28年1月から順次交付されます。初回発行手数料は無料です。



申請方法と申請の流れ

★郵送での申請

- 手順① 個人番号カード交付申請書に署名または記名・押印し、顔写真を張り付ける。
- 手順② 記載内容を確認し、通知カードと同時に届く返信用封筒に入れて郵便ポストに投函する。

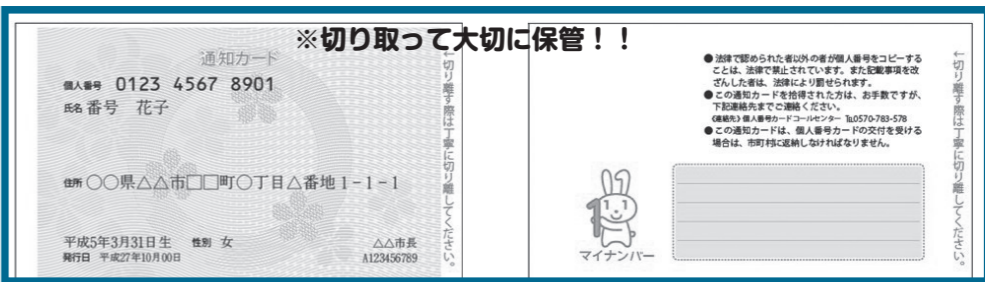
★スマートフォンでの申請

- 手順① スマートフォンのカメラで顔写真を撮影する。
- 手順② 交付申請書のQRコードから申請用WEBサイトにアクセスし、必要事項を入力の上、顔写真のデータを添付し送信する。

★インターネットでの申請

- 手順① デジタルカメラで顔写真を撮影し、パソコンに保存する。
- 手順② 交付申請用のWEBサイトにアクセスし、画面に従って必要事項を入力した後に、顔写真のデータを添付して送信する。

通知カード



個人番号カード交付申請書

個人番号カード交付申請書 兼 電子証明発行申請書 (地方公共団体情報システム機構 宛)	△△市長宛 A123456789
申請書ID 1234 5678 9012 3456 7890 123	
番号 1234 5678 9012 3456 7890 123	
氏名 花子	
住所 〇〇県△△市□□町〇丁目△番地1-1-1	
生年月日 平成5年3月31日	性別 女
発行日 平成27年10月00日	
電話番号 0123 4567 8901	外国人居民の区分 -
在留期間等 満了日の有無 -	在留期間等 満了日 -
右欄の点字表記を希望する (最大11文字まで(読み取れない文字))	パンゴウ ハナコ
※上に入力されている情報は、平成00年00月00日現在のものです。 左のQRコードを読み取るとスマートフォン等から交付の申請ができます。	
視覚障がい者用 音声コード 10000019 01/01 3190110000019#	

顔写真貼付欄 サイズ (縦4.5cm×横3.5cm)	顔写真を必ず貼付け
申請日 年 月 日	
申請者氏名 (自署)	
以下の電子証明書の詳細については、同封の「ご案内」をご覧ください。	
署名用電子証明書※ 不要 利用者証明用電子証明書 不要	電子証明機能が不要な方は、□を塗りつぶす
代理人 氏名 (自署) 住所	本人との関係

個人番号カードの受け取り方

- 申請をした方には、平成28年1月以降に交付通知書が送付されます。交付は役場で行いますので、申請者ご本人が来庁してください。
- ※交付時に必要なもの
- ①交付通知書
 - ②通知カード
 - ③本人の確認ができるもの（運転免許証など）

住基カードで公的個人認証サービスを利用されている方へ

公的個人認証サービス利用者の方は、住基カードの有効期限および搭載されている電子証明書の有効期限をご確認ください。有効期限内であれば、平成28年1月以降でも電子証明書は利用可能です。

また、個人番号カードには電子証明書が標準搭載されますので、個人番号カードによる公的個人認証サービスの利用も可能です。

※次のように注意ください

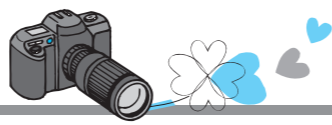
- ①個人番号カードは即日交付ができません。また、交付申請が集中した場合、交付が遅れる可能性があります。確定申告を控えた時期に有効期間満了を迎える方は、特にご注意ください。
- ②住基カードに搭載される電子証明書の更新を希望する方は、12月22日(火)までに役場で手続きをしてください。

住基カードをお持ちの方へ

個人番号カードと住基カードの重複所持はできません。個人番号カードの交付を受ける方は、住基カードを返却していただきます。



- ☎通知カードの配送状況に関する問い合わせ
(ナビダイヤル) ☎0570-0783-1578
- ☎マイナンバーコールセンター
(ナビダイヤル) ☎0570-0120-010178
- ☎住民生活課戸籍住民グループ ☎42-6615



▲白熱した決勝戦！優勝したのは難波さん（左）

10月4日(日)、川西ダリヤ園特設ステージで「全国玉こんにやく選手権2015」が開催されました。10回目を数える本大会は、制限時間1分のなかで、1串4個の玉こんにやくを何本作れるかという、日本で唯一のスピード競技です。県内外から47名が参加した今年の大大会で優勝したのは、大会記録保持者の難波さん（鶴岡市）。今年は決勝戦で11本と1個という新記録を樹立しました。難波さんは「平常心で臨むのがポイントです。日本一になれてうれしいです」と話してくれました。

10/4

秋晴れのダリヤ園で日本一決定！

～全国玉こんにやく選手権2015～



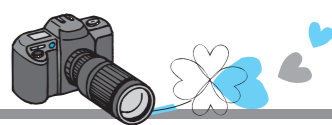
▲堂々とした演技を披露した子供たち

9月23日(水)、フレンドリープラザホールにて「フレンドリープラザ附属子ども演劇教室2015定期公演 青空に夢を」が公演されました。この日のために練習を積んできた10人の小中学生の子どもたちは、観客を目の前に堂々とセリフを読み上げ、歌に踊りにと、ステージ上で体いっぱい表現していました。この演劇教室は、町内外の小中学生10名で構成されており、毎月3回程土曜日に練習に励んでおります。次回公演は、来年3月のプラザ子ども演劇祭2016春です。

9/23

練習の成果を堂々と披露！！

～フレンドリープラザ附属子ども演劇教室2015定期公演～



▲記念植樹を行う原田町長と犬川小、小松小の児童

9月19日(土)、川西ダリヤ園水上ステージ周辺を会場に、「おきたま森の感謝祭2015」が開催されました。犬川小学校の児童による迫力ある和太鼓の演奏で式が始まり、小松小学校児童による森づくりリレー旗引き継ぎ式、記念植樹を行ったほか、緑化功労者表彰では「川西町さくら見守り隊」「里山と下小松古墳群を守る会」の2団体が表彰されました。また、チェーンソーアートでは、本町と関係の深いブラジルとメキシコの国鳥が作製され、会場は大いににぎわいました。

9/19

森に感謝し、記念樹を植樹

～おきたま森の感謝祭2015～



▲東沢地区運動会の様子



▲吉島地区運動会の様子

9/6
9/13

地域ぐるみで一致団結！

～東沢地区・吉島地区大運動会～

種目	氏名・学校	記録
5年男子100m走	和田 和哉 吉島	15秒0
5年女子100m走	伊藤みつき 中郡	15秒0 <small>大会新</small>
6年男子100m走	鈴木 永遠 玉庭	14秒2
6年女子100m走	色摩 茉緒 小松	15秒9
5年男子1000m走	青木 秀汰 犬川	3分40秒4
6年男子1000m走	荒木 日成 犬川	3分15秒3
5年女子800m走	細谷 愛莉 小松	2分59秒5
6年女子800m走	竹田 美希 小松	2分58秒1
5年男子走り幅跳び	齋藤 風太 小松	3m48cm
5年女子走り幅跳び	情野 真衣 吉島	3m17cm
6年男子走り幅跳び	本間 雄也 玉庭	3m76cm
6年女子走り幅跳び	竹田 茉白 中郡	3m59cm
5年男子走り高跳び	市川 唯人 小松	1m17cm
5年女子走り高跳び	佐藤 咲 犬川	1m 8cm
	印牧さくら 小松	1m 8cm
6年男子走り高跳び	池田 宥貴 中郡	1m10cm
6年女子走り高跳び	島貴 彩音 犬川	1m19cm
5年男子ボール投げ	齋藤 唯斗 大塚	40m35cm
5年女子ボール投げ	永沼友梨亜 小松	30m66cm
6年男子ボール投げ	高橋 葵音 吉島	53m44cm
6年女子ボール投げ	伊藤 美咲 小松	33m05cm

9月29日、小松小学校グラウンドで町小学校陸上競技大会が行われ、町内各小学校の5・6年生の児童が出場し、それぞれ自己ベストの更新を目指し競技に臨みました。計6種目の競技が行われ、5年女子100m走で中郡小5年の伊藤みつきさんが見事大会新記録を更新しました。大会結果は左記のとおりです。



9/29

自己ベストを尽くして

～第15回町小学校陸上競技大会～

9/20

女性の想いを町政に活かすために

～川西町誕生60周年記念事業 川西町女性議会委嘱状交付式～



▲委嘱状を受け取る大河原千代美さん（小松）

9月20日(日)川西町女性議会議員委嘱状交付式を行いました。原田町長が15名の女性議員に対して委嘱状を交付し、「未来を担う若い方にも入っていただけた。肩肘張らずにいつも感じていることを発言してほしい。」と述べ、加藤議長からは「普段の想いを堂々と発言してほしい。」と激励の言葉をいただきました。川西町女性議会は、町内の女性が常日頃抱えている想いを町政に活かすために行うもので、一般質問形式で11月22日(日)に開催予定です。

秋季全国大会 出場選手の紹介

第70回国民体育大会が9月26日～10月6日にかけて和歌山県で行われました。また、9月8日～23日に開催されたワールドカップバレー2015に、本町出身の選手が出場いたしました。左記のとおり出場選手をご紹介します。

- ◆第70回国民体育大会
 - 〔陸上競技 少年女子〕
 - 高橋 かおりさん（高豆蔻）
 - 〔弓道競技 成年女子〕
 - 山本 京子さん（玉庭）
 - 〔ライフル射撃 少年男子〕
 - 織田 幸助さん（玉庭）
 - ◆ワールドカップバレー2015
 - 〔日本代表男子〕
 - 高橋 健太郎さん（高豆蔻）
- 9月18日(金)には、出場選手に対して激励金交付式を行い、それぞれの選手に対し、小野教育長と齋藤体育協会会長から激励金と激励の言葉を送りました。選手の皆さま、お疲れ様でした。



各地区敬老祝賀会開催

毎年9月に、本町の発展にご尽力いただいている高齢者の方々に對しまして、ご長寿を祝福し、永年のご苦労に感謝を申し上げ、これからのご健勝をご祈念し、敬老祝賀会を開催しています。

祝賀会では、数え年75歳以上、77歳（喜寿）、88歳（米寿）、99歳（白寿）、100歳以上（長寿）の方及び、結婚50周年のご夫婦への祝品等の贈呈を行い、ご長寿を祝福します。

今年も、9月に各地区並びにそよ風の森において行われました。

賀寿者の方は左記のとおりです。



▲東沢地区敬老祝賀会の様子

※地区により会の名称が異なりますが、総称して敬老祝賀会と表記しています。

～賀寿者の紹介～ ※敬称略

数え年100歳以上		数え年99歳	
長寿 (大正5年まで)		白寿 (大正5年)	
片倉 とも	小松	伊藤みどり	小松
今野 とも	小松	須貝 勇作	小松
小林 義高	小松	木村 淳	小松
鈴木 榮治	小松	安部みつゑ	小松
今野 とよ	小松	遠藤 ひさ	中郡
高橋 貞二	大塚	高橋 憲明	中郡
飯澤 卯一	大塚	佐藤フタミ	中郡
菅井 ちう	大塚	玉田 やゑ	玉庭
高橋伊之助	中郡	鈴木 琴子	東沢
大木 たか	中郡	本田 辰二	吉島
高橋 お登	中郡	堀部 あづ	そよ風の森
大嶋けさゑ	玉庭		
大滝 榮三	玉庭		
今野 とよ	吉島		
遠藤シュン	吉島		
遠藤かをよ	そよ風の森		
神尾 テヨ	そよ風の森		
田中ま考よ	そよ風の森		
伊藤しかの	そよ風の森		

*米寿 157名
数え年88歳
*喜寿 175名
数え年77歳

※氏名の掲載は白寿、長寿の方のみとさせていただきます。
(平成27年8月1日現在)

第2回小学校学区再編検討委員会を開催しました

大川小学校、高山小学校、玉庭小学校、東沢小学校の4校に設置した学区再編検討委員会において、第2回となる委員会が次のとおり開催され、統廃合の必要性について協議いただきました。

各委員は、それぞれの立場で地域の方々から意見を聴取し、自分の考えと合わせながら委員会に報告するとともに、委員会ではそれらの意見をもとにさまざまな角度から協議されました。



●玉庭小学校

- ▼委員長…吉村徹さん
- ▼出席委員…12名
- ▼欠席委員…1名
- ▼開催期日…9月17日(木)
- ▼開催場所…玉庭地区交流センター



●東沢小学校

- ▼委員長…佐々木和憲さん
- ▼出席委員…9名
- ▼欠席委員…3名
- ▼開催期日…9月28日(月)
- ▼開催場所…東沢活性化センター

- 大川小学校
- ▼委員長…田村政博さん
 - ▼出席委員…12名
 - ▼欠席委員…3名
 - ▼開催期日…9月11日(金)
 - ▼開催場所…大川地区交流センター



●高山小学校

- ▼委員長…井上要一さん
- ▼出席委員…6名
- ▼欠席委員…5名
- ▼開催期日…9月10日(木)
- ▼開催場所…高山多目的研修センター

ダリヤの新品種名が決定しました!

8月22日(土)から9月25日(金)まで、ダリヤ園内において4種類のダリアの新品種名を公募したところ、町内外から819通の応募がありました。厳正な審査を行った結果、次のとおり名前が決定しましたのでお知らせします。



「誘惑」

(赤色フォーマルデコラ咲き)
●命名者：菅野絵美さん (飯豊町)
○理由：誘惑するような真っ赤な色のイメージ。



「スノースター」

(白色フォーマルデコラ咲き)
●命名者：木村喜恵子さん (寒河江市)
○理由：真冬の夜空の星のようなダリヤ。



「イペランジャ」

(橙色フォーマルデコラ咲き)
●命名者：菊地義治さん (ブラジル国サンパウロ日援護協会会長)
○理由：ブラジルの未来に輝く色、スザノ市イペランジャ老人ホームダリア園にちなんで。



「恋花火」

(赤紫色インフォーマルデコラ咲き)
●命名者：丹野友樹さん (中山町)
○理由：恋がはじけるような花の開き。また色彩が濃く、花火を連想させる。

10月10日(土)には、ダリヤ園内で命名式が行われました。この新品種は、川西ダリヤ園内で咲き続けています。ぜひ見に来てくださいね!

委員会の主な内容

- (1) 子どもの教育環境を最優先に考えるべき
 - (2) 小学校、児童は、地域づくりの拠点、核となるため、慎重な判断が必要
 - (3) 地域の意見をどのように吸い上げ、合意形成を図っていくか。
- 各委員会では、主に次の内容が協議されました。
- 町教育総務課 教育総務グループ ☎42-6659

今後の予定

第2回の委員会においては、統廃合の必要性について協議いただきました。各小学校区において協議の進捗状況に差が生じ、第3回の委員会(12月上旬頃)において方向性が決定すると予想される委員会、意見集約を継続して行う委員会とさせていただきます。

検討委員会の検討状況については、今後も町報、ホームページでお知らせします。

学校給食放射性物質検査について

❖県外産食材の学校給食検査結果

指定食材	ショウガ (高知県産) ※9月17日献立食材	
食材No.	給食-0916-	川西-4-ショウガ
検査日及び単位 (ベクレル/kg) 9月15日	ヨウ素	不検出 (<6.8)
	セシウム 134	不検出 (<5.3)
	セシウム 137	不検出 (<8.1)

町教育総務課 教育総務グループ ☎42-6659

●税金の納期内納付を！

今月は、町県民税第3期、国民健康保険税第4期、介護保険料第4期、後期高齢者医療保険料第4期の納付月です。納付期限は11月2日（口座振替の方は、10月28日が振替日）になりますので、早めの納付や口座残高の確認をお願いします。

口座振替を利用されている方は、口座残高不足等により口座振替とならなかった場合、再度の振替ができなくなりますのでご注意ください。

●便利で安全な口座振替を

ご利用ください！

納付月の口座振替日に指定の口座から自動振替で納付ができます。

新たに利用される方は、金融機関窓口にある口座振替依頼書に必要事項を記入のうえ、振替先となる金融機関へ提出してください。

申し込みされた翌月又は翌々月から振替を開始します。利用できる金融機関は次の本店及び各支店です。

■利用可能金融機関

山形銀行・山形おきたま農業協同組合・山形中央信用組合・米沢信用金庫・ゆうちょ銀行

●督促状の送付について

納付期限までに完納されない納税義務者に対し、納付期限後20日以内に督促状を送付しています。納付期限までに納め忘れないようご注意ください。

なお、町が納付を確認するには、金融機関などで納付いただいてから若干の日数がかかります。納付書の納付期限を過ぎて納付されると、行き違いで督促状が発送されてしまう場合がありますので、トラブルを避けるためにも、納付期限内の納付をお願いします。

町税務収納課収納グループ ☎42-6634

●煙害の防止にご協力ください

稲わらや籾殻の焼却は、農作業を行う上でやむを得ないものとして、野焼き禁止の例外とされていますが、その煙によって周辺の視界が遮られ交通障害を招くほか、宅地と隣接している場合は煙や灰が原因で喘息などの健康障害を引き起こす可能性があります。多くの苦情が寄せられています。

やむを得ず焼却する場合には風向きや焼却量などに注意し、生活環境や交通安全に支障がないようご協力をお願いいたします。

町住民生活課 生活環境グループ ☎42-6618



●高齢者等世帯の雪下ろし等を援助します！

自力で除雪をすることができない高齢者や心身障がい者の世帯に対し、除雪援助員を派遣するとともに、一定の費用を助成します。

■対象世帯

- 65歳以上の高齢者のみの世帯
- 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳を有する者のみの世帯

■交付要件

- 自力で除雪ができないうえ、親族や近隣等からの援助が受けられない状況であること
- 世帯全員が平成27年度町民税非課税であること ※生活保護世帯は対象となりません。
- ※入院・施設入所により不在となる世帯は対象となりませんので、退院・施設退所により自宅に戻られましたら、お申込みください。

■助成内容

- 【助成額】 1世帯ひと冬当たり30,000円まで（玉庭、東沢地区のみ45,000円）
- ※助成額を超えた分については、自己負担となります。

■申込方法

地区担当民生委員を通して、申請書を町健康福祉課に提出ください。

町健康福祉課 福祉グループ ☎42-6635

●プレミアム率20%の商品券を販売します！

1,000円券12枚(計12,000円分)の商品券を1セット10,000円で販売します。

[1セットあたりのプレミアム額2,000円]

■販売条件 1世帯あたり購入数は5セットまで（子育て応援パスポート保有世帯は8セットまで）
なお、商品券は現金販売のみとし、売切れ次第販売終了となります。

■販売総数 5,000セット

■利用期間 平成27年11月21日(土)～平成28年3月31日(木)まで

■販売期日及び販売場所

- ・11月21日(土) 午前9時30分～午後3時30分
小松地区交流センター
- ・11月21日(土) 午前9時30分～午後1時
小松地区を除く、各地区交流センター
- ※販売残部は、町内指定販売店、商工会で販売します。

町産業振興課商工観光グループ ☎42-6645

インフルエンザ予防接種料金を一部助成します

1 高齢者

- 対象者 ①川西町に住所があり、予防接種日に満65歳以上の方
②川西町に住所がある満60～64歳の方で、心臓、じん臓又は呼吸器障害がある方（身体障害者手帳1級程度）など。なお、確認が必要ですので身体障害者手帳等を医療機関窓口で提示してください。
- 助成金 **1,000円**：1人1回限り（接種費用との差額は自己負担になります。）
※生活保護受給者：接種に係る費用全額（町健康福祉課まで事前連絡必要）
- 接種期間 平成27年10月1日(木)～平成28年1月31日(日)
- 接種方法 ①置賜地域の医療機関で接種する方
医療機関に直接ご予約の上、接種してください。住所・年齢の確認のため医療証又は保険証等をご持参ください。
②置賜地域以外の医療機関（山形市など）で接種する方
町健康福祉課にてお手続きください。
【受付期間】平成27年10月1日(木)～平成28年1月22日(金)まで



2 小児 ※新規事業

- 対象者 ①川西町に住所があり、予防接種日に生後6か月～中学3年生まで
- 助成金 **2,000円**：1人1回限り（接種費用との差額は自己負担になります）
- 接種期間 平成27年10月1日(木)～平成28年1月31日(日)
- 接種方法 町内医療機関で接種（医療機関毎に、予防接種開始日などが異なります）
- その他 詳細は、9月に送付している通知文・助成券をご覧ください。
(助成券の裏面に詳細が記載されています。)



町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-6640

川西町除雪アダプト推進事業で除雪排雪作業を支援！

- 補助対象事業 自治会が生活道路の確保のために自治会住民に委託する機械除雪作業とし、次に定める要件のすべてを満たすものとします。
(1)自治会が住民に対して依頼したものであること。
(2)除雪作業を行う路線で、次のいずれかに該当すること。
①除雪指定路線以外の町道（法定外町道は含まない。）
②法定外町道及び車両通行可能な生活道路の延長が概ね30メートル以上であり、道路幅員が概ね2.5メートル以上であり、沿線に概ね3戸以上の住居を有し、国道、県道、町道の除雪路線に接していること。
③その他、町長が特に必要と認めた路線
- 補助対象者 町内の自治会
- 補助対象経費及び補助金の額 補助対象経費は機械除雪作業の委託料とし、次に掲げるとおりとします。
(1)作業委託料は時間当たりの除雪単価に実稼働時間（時間は、10分単位とします。）を乗じた額とし、出勤の準備時間及び待機時間は対象としないものとします。
【補助金の上限額】
①除雪延長距離が100メートル未満の場合…3万円
②除雪延長距離が100メートル以上200メートル未満の場合…5万円
③除雪延長距離が200メートル以上の場合…10万円
- 補助対象期間 平成27年12月1日～平成28年3月15日まで
に実施する作業
- 申込方法 自治会を通して、11月13日(金)まで申請書を町地域整備課に提出ください。



町地域整備課 建設管理グループ ☎42-6647

認知症予防講演会開催

いつまでも自分らしく生活するために、認知症の理解を深め生活に役立ててみませんか？

■日時 11月25日(水)午後1時30分～3時30分 (受付：午後1時～)

■場所 川西町農村環境改善センター

■内容

「認知症の理解と予防～今日からできる認知症予防～」

■講師 東北福祉大学総合福祉学部 福祉心理学教授 認知症介護研究・研修仙台センター長 加藤伸司 氏

■送迎 ご希望の方は、自宅（町内）と会場間を無料で送迎いたします。電話で申込みください。(先着30名)

申込・☎町健康福祉課 健康推進グループ

☎42-6640 (先着200名まで)

置賜社会教育振興大会

講演会

ドラマ「ナポレオンの村」に描かれているようなスーパー公務員講師の講演会を開催します。

■日時 10月28日(水) 午後1時30分～4時 (講演：2時30分～)

■会場 南陽市文化会館（市役所隣）

■講演会 講師 菊池 新一氏 (NPO法人遠野山・里・暮らしネットワーク会長)

☎町まちづくり課生涯学習グループ ☎42-6668

防災講演会開催！

山村武彦先生を講師に防災講演会が開催されます。地震や豪雨等による災害が数多く発生している昨今、ぜひ、この機会に家庭でできる災害への備えや心構えを一緒に考えてみましょう！

■日時 11月15日(日) 午前10時～

■場所 東沢活性化センター

■講師 山村武彦氏（防災システム研究所所長）

■演題 「最近の大規模災害に学ぶ、家庭と地域の実践的防災対策」

■主催 東沢地区自主防災会・玉庭地区自主防災組織連合会

☎町総務課危機管理グループ ☎42-6612

男女共同参画講座開催！

性別、年齢、国籍等に関わらず互いにその個性と能力をみとめあい、自己の能力を発揮し自己実現できる男女共同参画社会の実現を目的とした講演会を開催します。

■日時 11月13日(金) 午後7時～8時30分

■会場 川西町中央公民館視聴覚室

■対象者 町内在住の方、町内在勤の方、関心のある方（参加無料）

※託児サービス有（満1歳～就学前、定員5名）

■内容 「落語で学ぼう！！男女共同参画」

■講師 千金亭値千金氏

（男女共同参画落語創作・口演家）

☎町まちづくり課 地域づくり推進室

☎42-6613

置賜地域道路整備促進

大会開催！

置賜地域のさらなる活性化と発展を目指して整備を推進している東北中央自動車道、国道113号（新潟山形南部連絡道路）、国道287号をはじめとする道路整備について、整備に係る予算の確実な確保と、未整備区間の早期事業化を目指すために置賜地域道路整備促進大会が開催されます。

■日時 10月22日(木)午後2時(受付1時30分から)

■会場 南陽市文化会館

■主催 置賜総合開発協議会（置賜3市5町）

■内容 国土交通省東北地方整備局職員による講演、報告、意見発表、大会宣言等

☎企画財政課政策調整グループ ☎42-6695

毎年10月は「土地月間」！！

土地に対する理解を深め、有効な土地利用を図りましょう

平成27年度地価調査結果

9月17日に県から平成27年度山形県地価調査結果が公表されました。本町に関するものは次のとおりです。

【対前年度変動率】 (単位：%)

Table with 4 columns: 住宅地, 商業地, 工業地, 全用途. Rows: 川西町平均, 山形県平均.

【川西町基準地の標準価格】 (単位：円/m²、%)

Table with 4 columns: 基準地の所在, 本年価格, 前年価格, 変動率. Rows: 上小松字平谷地, 上小松字六角, 上小松字町裏.

●地価調査とは

地価調査とは、県内全市町村を対象として、各地域で基準となる土地（基準地）を選んで、その適正な土地価格を公表するもので、土地を売買する際の目安にいただくものです。

☎町企画財政課 政策調整グループ ☎42-6695

また、地価調査価格は、国・地方公共団体等が公共用地等を買収する場合の基準とするなど、適正な地価の形成に大きな役割を果たしています。

●地価調査の結果は町役場でも簡単に閲覧できます

地価調査の基準地価格、基準地が接する道路の種類・幅員、基準地の周辺の土地利用状況等を詳しく記載した冊子は町企画財政課で閲覧できるようになっています。また、県のホームページでもその内容を公開しています。

●一定面積以上の土地について売買等の取引をする場合は届出が必要です

都市計画区域内は5,000㎡、都市計画区域外については10,000㎡以上の土地の売買等を行う場合、契約を締結した日を含めて2週間以内に届出が必要です。買主の方は、必ず町企画財政課に届出をしてください。

いじめ・非行をなくそう！ 標語優秀作品の紹介

川西町青少年育成町民会議では、青少年育成にかかる地域活動を、県や置賜地区とともに進めています。

7、8月は、「いじめ・非行をなくそう、やまがた県民運動、」大人の変われば子どもも変わる」県民運動、明るいやまがた、夏の安全県民運動の強化月間でした。この間、町内の小中学校から標語を募集したところ、1096点の応募をいただきました。厳正な審査の結果、優秀と認められる作品として15点が選出されました。9月10日、置賜地区で審査会があり、各市町の優秀賞が選出され、川西町からは、中郡小学校の戸田翔子さんが選ばれました。今後、広報啓発活動に活用されます。

【優秀と認められる作品】

- 「二人じゃない だれかがきつと そばにいる」 戸田 翔子さん (中郡小6年)
「いじめ」 とつてもいやな ことだなあ」 齋藤 志龍さん (小松小2年)
「やめようね 見ても聞いても いやなこと」 佐藤 蒼也さん (大塚小3年)
「いじめの矢 勇気の盾で はね返せ！」 大沼 誠弥さん (大塚小6年)
「知らんぷり あなたも立派な いじめっこ」 江袋 ゆなさん (犬川小1年)
「考えて 人の気持ちと 悪いこと」 川崎 夢奈さん (中郡小4年)
「いじめ見て 見て見ぬふりも いじめです」 高橋菜那佳さん (中郡小5年)
「やめようよ そのひとことが すくいので」 佐々木愛瑠さん (高山小1年)
「いじめる心 心のあかりが 消えてゆく」 堀米 我音さん (玉庭小2年)
「いつだって えがおとあいさつ きままる」 石栗 翼さん (玉庭小6年)
「軽はずみ あなたの行動 重い傷」 工藤 煌太さん (東沢小1年)
「いじめなく みんななかよく えがおさく」 淀野結莉香さん (吉島小2年)
「あいてを思う優しさが いじめゼロにつながるよ」 角田 真紘さん (吉島小6年)
「いじめ」 なし それが僕らの 金メダル」 石田 優月さん (川西中3年)
「勇気だし 仲間を守ろう いじめから」

たくさんのお応募ありがとうございました

子育て支援センター だより
※10月・11月のルンルン子育て広場
10月21日(水) 木の実でハンドメイド キャンドルホルダーをつくらう！
11月10日(水) ミニ講座 断乳について
*町立幼児施設開放日 午前10時～11時
玉庭保育所 10月27日(水)・11月17日(水)
美郷幼稚園 11月2日(水) 北斗幼稚園 11月11日(水)
*幼児こたばの相談室 午前9時～(完全予約制)
10月19日(月)・11月16日(月)
申込・☎町教育総務課 ☎42-6671
☎子育て支援センターこあら ☎44-2822

玉庭地区にある本間喜一先生の生家を訪れ、管理者で親族の小池昌信さんに先生の逸話を伺いました。また、藤田有宣さん(玉庭・御伊勢町)から当地の歴史に関するお話を聞き、そして空き家改修に取り組み地域おこし協力隊から空き家の活用について説明を受けました。最後に見学した川西ダリア園では、広大な敷地に咲き競うダリアに見入っていました。



▲大塚地区で農業者の話聞く学生たち

川西町に到着した学生たちに芋煮や地元食材をつかった料理をふるまいました。学生たちは町内団体や若者と交流を深めました。

2日目 本町と愛知大学の縁

町内7地区に2名ずつ分かれて、各地区交流センターの協力をいただき、地域の魅力発見・課題解決策を考える作業に取り組みました。大塚地区を見学した学生たちは、ダリアやナスなどを生産し、思いを持って農業に従事する住民を目的の当たりにとっても感心していました。

1日目 歓迎と交流

8月31日(月)から9月3日(木)の4日間、愛知大学(愛知県豊橋市)の学生14名が来町し、本町のフィールドワーク(現地調査・研修)を実施しました。このフィールドワークは、本町出身で、愛知大学の創設に中心的に携わった故・本間喜一先生を縁に、本町と愛知大学とで平成26年に「連携・協力に関する協定」を締結したことをきっかけとし、今回初めての開催となりました。ここでは、その学生たちの4日間の取り組みをご紹介します。

若者目線で考える「まちづくり」

愛知大学学生による川西町フィールドワーク

3日目 川西の現状と課題を探る

最終日には成果発表会を開催し、学生らしい、また本町を外から見て感じたことが反映されたアイデアが提案されました。

最終日 学生が見たまちづくり



▲成果発表会では、学生らしいアイデアが沢山出ました

Table with 3 columns: 町・地区の魅力, 課題, 解決策. Content includes '老若男女問わず世代間交流が盛ん' and '豊かな自然や人の温かさ'.

▲発表内容の一例【吉島地区】

今回参加した学生の大半が地域政策学部所属し、地域活性化を主眼に置き学んでいます。地域政策学部の教育理念は「地域を見つめ地域を活かす」であり、すべての発表がその理念に基づいており、今後のまちづくりに対し、とても有益な提案をいただきました。このフィールドワークを今後も継続し、学生目線で「川西町のまちづくり」を考えていただきます。

今後も継続した取組に

●学生たちの感想(抜粋)
・知っている土地以外での活動は新鮮で、良い経験が得られた。
・大自然に囲まれた地域で、自分の住んでいる地域とは違った視点で物事を考えることができた。
・実際に空き家に入り、そこで行われている活動について知ることができ、勉強になった。

ダリア切り花感謝デー

日 時 11月3日(火)祝
午前9時スタート
会 場 川西ダリア園
料 金 切り花をする方 500円
※お1人様10本まで

※例年、ダリアのつぼみを収穫される方がいらっしゃいます。つぼみの状態で切り取ってしまうと花が咲きませぬのでご注意ください。



ダリア園は11月2日(日)まで毎日が見ごろです！ぜひご来園ください。

町産業振興課 商工観光グループ ☎42-6645

11月9日(月)~15日(日) 秋の火災予防運動

『無防備な 心に火災が かくれんぼ』
これからの季節は、ストーブなどの暖房器具を使用する機会が多くなります。ストーブに給油する時には火を消すなど取扱いは十分注意しましょう。
住宅用火災警報器の設置が義務化されています。設置されていないご家庭は早急に設置し、火災から身を守りましょう。
川西消防署 ☎42-3700

町内小中学校グラウンド空間放射線量

Table with 4 columns: 測定日及び測定値, 地上からの高さ, 場所, 放射線量. Data for 10月2日 at 100cm and 50cm for 玉庭小学校 and 川西中学校.

町総務課 危機管理グループ ☎42-6612

現地視察と復興支援を

岩手県大槌町は、作家井上ひさし氏との縁から川西町と友好関係にあり、これまでも川西夏まつりへ出演していたなど、互いに足を運び交流を深めてきました。
9月20日(日)~21日(月)は、被災及び復興の状況を自らの目で視察することや、宿泊や買い物による経済的支援を目的として、町民の方々と共に大槌町を訪れる1泊2日の「復興視察と復興支援を」を実施しました。



▲「ひょっこりひょうたん島」のモデルと言われる蓮葉島にて

復興支援と、さらなる交流を

岩手県大槌町復興支援バスツアー

復興支援バスツアーを企画し、町民14名に参加をいただき実施しました。現地視察では、大槌町の担当職員や、川西町から大槌町に派遣されている町職員の後藤毅主査より、被災状況や今後の復興計画の説明を受けました。旧大槌町役場では小野庄士教育長が代表して献花し、参加者全員で黙とうを捧げました。



▲担当職員から復興計画の説明を受けています

今後も交流と支援を

ちょうど大槌町を訪れた時期には、毎年「大槌祭り」が開催されており、神楽、鹿子舞、虎舞、七福神など、大槌町内各地区に伝わる郷土芸能が披露され、参加者はその迫力に圧倒されるとともに魅了されていました。町としては、今後も引き続き大槌町との交流、そして支援を推進していきたいと考えています。

町まちづくり推進室

☎42-6613



▲大槌祭り。この日のために帰省する若者も多いそうです

川西町誕生60周年記念事業

第22回川西町音楽見本市

入場料 無料



音楽の持つ大きな力を感じながら、小学生から壮年までが世代を超えて交流する音楽文化の祭典、音楽見本市。町誕生60周年を記念して、岩手県大槌町からは小学生のコーラスグループをお迎えし、また、参加団体の合同演奏など、元気な演奏をお送りします。

❖日時 11月14日(土)午後1時30分～4時

❖会場 川西町フレンドリープラザ

- ❖主催 川西町音楽連盟
 - ❖後援 川西町、川西町教育委員会
 - ❖出演 小松小学校マーチングバンド、高山小学校、玉庭小学校、犬川小学校
川西中学校吹奏楽部、県立置賜農業高等学校吹奏楽部、アニバーサリーバンド
 - ❖ゲスト 大槌町小学生コーラスグループ「あぐどまめ」、校長会バンド
- ◎川西町音楽連盟(町まちづくり課事務局) ☎42-6668



川西町民生活安全推進大会

～わたしたちが築く安全安心のまち～

皆さん、ぜひご参加ください!!

❖日時 11月14日(土) 午後1時30分～

❖会場 川西町中央公民館大ホール

- ❖内容 ①表彰(交通安全、生活安全、小中高防犯ポスター・標語等)
- ②主張発表(平成27年度少年の主張置賜大会出場者(川西中学校生徒))
- ③講座 山形県金融広報委員会「知るぽると生活講座 in 川西」
講師 金融広報アドバイザー 小田 賢嗣 氏
演題 「寸劇で学ぶ悪質商法・振り込め詐欺の防止」

◎町住民生活課 生活環境グループ ☎42-6616

今年最後の「こまつ市」開催!

11月14日(土)
朝7時～8時30分
場所 中央公民館

約30店舗が軒を連ね、町内の美味しいものを販売いたします!

置賜最大級の朝市、ぜひお越しください!

◎町産業振興6次産業推進室

☎42-6696



フラワー長井線に手を振ろう!

100周年を迎えたフラワー長井線を皆様と一緒に祝うため、「フラワー長井線マイルプロジェクト100」と題し、沿線から列車に手を振る様子を動画撮影します! 楽しい演出・パフォーマンス大歓迎! みんなでフラワー長井線を盛り上げましょう!

❖場所 西大塚駅踏切付近

❖日時 10月25日(日)午前10時集合
列車通過時刻10時23分頃

※同日、フラワー長井線に100円で乗車できます。荒砥、長井、宮内の3駅ではアーティストライブも開催いたします。ぜひ足をお運びください。

◎まちづくり課地域づくり推進室 ☎42-6613

イベント情報

川西町誕生60周年記念事業

かわにし産業フェア2015



川西町の食と技「農業・商業・工業が集う、匠のまつり」をテーマに、川西の魅力をお届けします。

- ❖日時 10月17日(土) 午前10時～午後3時
- ❖会場 川西町中央公民館及び駐車場
- ❖内容 ・ダリヤ3000本使用! 「60周年」をモチーフにしたダリヤの展示
・色鉛筆で描く「ダリヤ」をテーマにした絵画コンクール表彰式・作品展示
・町内企業の工業製品展示 ・木工教室・匠の技体験
・町内グルメ・特産品の販売 ・働く車の展示・試乗

★当日は「たまげたほこ天」と同時開催!! 詳細は別紙チラシをご覧ください!!

◎かわにし産業フェア2015実行委員会事務局(町産業振興課) ☎42-6696



平成27年度川西町芸術文化祭

入場料 無料

❖日時 11月2日(月)～3日(火祝)

午前9時～午後5時

❖会場 川西町フレンドリープラザ

- ❖内容 【2日】開幕式、展示、呈茶
- 【3日】展示、ステージ公演、産直市、呈茶

※3日の公演部門に入場の方は、プログラム(400円)をお求めください。
※ホールでの飲食、ビデオや写真の撮影、携帯電話の使用はご遠慮ください。

- ❖展示部門 短歌、俳句、川柳、絵画、押し花、町民写真展、書道、華道、小中学校及び幼児絵画展、コロニー希望が丘、老人クラブ
- ❖公演部門 合唱、謡と仕舞、歌謡、日本舞踊、フラダンス、大黒舞、詩吟、民謡、演劇、置賜農業高校演劇部公演

※公演の後半に、芸術文化協会表彰と絵画展及び写真展の表彰式を行います。

❖呈茶 本町内茶道団体

◎川西町芸術文化協会事務局(フレンドリープラザ内) ☎42-3311



かわにし産直市

- ❖期日 11月3日(火祝)
 - ❖時間 10:30～15:00
 - ❖会場 フレンドリープラザ エントランス周辺他
- かわにし産直連絡会が主催するかわにし産直市では、町内産の新鮮な野菜や農産加工品等を販売します。
◎町産業振興課 6次産業推進室 ☎42-6696

川西町の文化財めぐり参加者募集

先着40名

国指定史跡下小松古墳群や、国登録文化財の樽平酒造など、普段なかなか見ることができない文化財をバスで巡ります。

- ❖日時 11月8日(日) 午前9時～午後2時
- ❖費用 1,000円(バス代など) ※昼食(おにぎり等)は各自準備ください。
- ❖申込 11月2日(月)まで、町まちづくり課に電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。

◎町まちづくり課 生涯学習グループ ☎42-6668

こんにちは

いつまでも健やかに住み慣れた地域で生活していけるように、地域包括支援センターを積極的にご活用ください。

地域包括支援センターだより

町健康福祉課 介護支援グループ内 ちいきほうかつしえん 地域包括支援センター ☎42-6638

噛むだけで脳を活性化 ～かむ力、飲み込む力は生きる力～

「ほぼねたきりだった人が、噛めるようになったら歩けるようになった」「入れ歯を入れたら元気がなった」という例が報告されています。口から食べることで適切に栄養摂取ができるようになったことが大きな要因だと考えられますが、それ以上に「噛むこと」自体が脳にもたらす影響が注目され、歯と脳は深い関係にあります。

歯の数が少なくなると記憶力を司る脳の海馬が委縮し、アルツハイマー型認知症に関係があるといわれています。また、年をとると、食べ物がかみにくくなったり唾液がでにくくなるので口の中が不衛生になりやすく、口臭や歯周病、誤嚥性肺炎の原因にもなります。

■ 口の手入れをていねいにしましょう

毎食後必ず歯みがき、入れ歯をはずして手入れを！
ときには舌の清掃も。かかりつけ歯科医を定期受診しましょう！

■ 口の体操を毎日の習慣にしましょう

ほお、舌、くちびるなどの筋肉を鍛えると、かむ力や飲み込む力が向上します。口を大きく開けたり、舌を「べー」とできるだけ長く出してみましょう！

★入れ歯の大事なポイント

Q 1本でも抜けたら入れ歯を入れるべき？

A 1本でも歯が抜けると周囲の歯が倒れてきたり、上下で対応したい歯が伸びてくることが。原則的には1本でも入れ歯を入れることが望ましいと言えます。

Q 入れ歯を入れられないときは？

A 全身が弱って入れ歯をいれられないような場合は、歯ぐきをマッサージするだけでも脳に刺激を与えられます。また、口の中をきれいにケアすることも大切です。



認知症の方を介護する家族支援

「介護者のつどい」 & 「西大塚カフェ」のご案内

介護者のつどい

期日：11月25日(水)
会場：生きがい交流館（美女木）
時間：午前10時～11時30分
内容：茶話会
料金：無料



町地域包括支援センター ☎42-6638

西大塚カフェ

期日：12月17日(木)
会場：ケアセンターとこしえ西大塚
時間：午後1時30分～3時
内容：茶話会・体操
料金：無料



町ケアセンターとこしえ西大塚 ☎42-3555

認知症の人を支え合う「認知症サポーター養成講座」

認知症を正しく理解して地域で認知症の人や家族を温かく支えていただく「認知症サポーター」養成講座を実施しています。部落や自治会、職場等の集まりに出向きます。電話でお気軽にお問い合わせください。

健康カレンダー

町健康福祉課 健康推進グループ
☎42-6640

母子健康手帳交付

〈期 日〉11月9日(月)、24日(火)
〈受付時間〉午前9時～午後4時30分
〈場 所〉川西町役場 健康福祉課
〈持ち物〉妊娠届出書
※ご都合がつかないときはご連絡ください。

9・10か月児健康教室

〈期 日〉11月18日(水)
〈受付時間〉午後1時～1時15分
〈場 所〉生きがい交流館
〈対象者〉平成27年1月～2月生まれの乳児
〈持ち物〉母子健康手帳、タオル、おむつ

1歳6か月児健康診査

〈期 日〉11月20日(金)
〈受付時間〉午後1時～1時15分
〈場 所〉生きがい交流館
〈対象者〉平成26年3月～4月生まれの幼児
〈持ち物〉母子健康手帳、タオル、オムツ
問診票、歯ブラシ
※フッ素を希望者に塗布します（負担金500円）。
※対象者へ事前に問診票を郵送します。

ぴかぴか歯っぴい教室

〈期 日〉11月19日(木)
〈場 所〉生きがい交流館

〈対象者〉	〈受付時間〉
平成25年11月生まれの幼児	13:20～13:30
平成26年9月、平成25年5月 平成24年11月生まれの幼児ほか 妊婦及び夫	13:30～14:00 13:50～14:00

〈持 ち 物〉母子健康手帳、タオル、歯ブラシ
※フッ素を希望者に塗布します（負担金500円）。
※2歳のお子さんは、うがいや歯みがきの指導がありますので1時間程度かかります。

献 血

〈期 日〉11月4日(水)
〈献血時間〉午前9時30分～11時30分
〈場 所〉県立置賜農業高等学校
〈対象者〉16～69歳の健康な方
〈持ち物〉献血カード
〈その他〉400mlの献血のみになります。



各種検診（呼吸器・特定健診等）

期 日	場 所
11月16日(月)・17日(火)・24日(火)・27日(金)・30日(月)	川西町農村環境改善センター

〈受付時間〉午前7時30分～9時
※詳細は個人通知書をご覧ください。
※特定健診等を受ける方は、国民健康保険証が必要です。

子宮頸がん検診・乳がん検診

〈期 日〉11月12日(木)
〈受付時間〉午後1時～1時20分
〈場 所〉南陽検診センター
※詳細は個人通知書をご覧ください。

心の健康相談（インターネット相談）

～10月は山形県自殺対策推進月間です～
県精神保健福祉センターによる24時間インターネット相談です。携帯電話、スマートフォン、パソコンからでも相談できます。一人で悩みを抱え込まず、相談してみませんか？

■ URL <http://www.pref.yamagata.jp/ou/kenkofukushi/091013/kakusyusoudan.html>
■ 「やまがた♡こころ元気サイト」の情報もご活用ください。HTTP://yamagata-cocoro.com/
町健康福祉課 福祉グループ ☎42-6635

10月生まれの方へ、子育て支援医療証を郵送します

1歳児から小学6年生までの、誕生日が10月2日から11月1日の方に子育て支援医療証をお送りします。

■新しい医療証の有効期間
平成27年11月1日～平成28年10月31日まで
※小学6年生は平成28年3月31日まで
これまでの医療証は、平成27年10月31日までご使用いただけます。医療機関を受診する際は、医療証の有効期間を確認してからご使用ください。

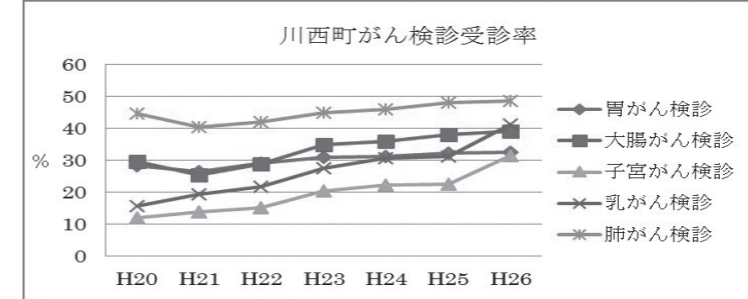
■郵送時期 10月中旬ごろ※申請は必要ありません。
■健康保険証に変更がある場合は、届出が必要です
次のものをお持ちのうえ、窓口へお越しください。
(持ち物) お子さんの健康保険証、医療証、印鑑（認印）
※現在医療証をお持ちでない方は、下記までお問い合わせください。

町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-2114

～健康かわにし21計画（第2次）推進中～

10月1日(木)～31日(土)までの1ヶ月間は

「がん検診受診率向上集中キャンペーン月間」！！



がんは、本町の死亡原因の第1位を占める疾患です。
町のがん検診受診率は年々上昇していますが、受診率は3～4割程度にとどまっています。

がん検診を受けるとこんなにお得！！ ～日本対がん協会より～

- メリット1 救命**：最大のメリットは、早期発見、早期治療による救命の効果です。
- メリット2 早期発見**：早期のがんを発見できるため、治せる可能性は非常に高くなります。
- メリット3 防 止**：がん以外の病気も見つけることができ治療に結びつけられます。
- メリット4 安 心**：がん検診を受けて「異常なし」と判定されれば、次の検診までの間はひとまず安心して過ごすことができます

(但し、検診は100%ではありません。検診で異常がなくても自覚症状等があれば必ず受診しましょう。)

★がん検診を定期的を受診し、がんの早期発見・早期治療に努めましょう★

今年度の検診は、残すところ大塚地区3日間(10月27,28,29日)、小松地区5日間(11月16,17,24,27,30日)のみになります。他地区で検診を受けられなかった方は、この機会にぜひ受診してください。

町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-6640

相 談

行政書士会無料相談会
▼日時：10月22日(木)午前10時～12時
▼会場：川西町中央公民館201号室
☎023814412477

調停相談会(無料)
交通事故・金銭・消費者金融・土地建物・公害・家庭・戸籍・相続の問題等でお困りの方は、調停委員が相談に応じます。

特別養護老人ホーム
そよ風の森職員募集
▼職種：正社員の看護師若干名(正看護師、准看護師)
▼年齢：満59歳以下
▼採用方法：面接
▼勤務：日勤交代勤務
▼勤務内容：入所者の看護業務全般
▼特別養護老人ホームそよ風の森米野 ☎4612121

自衛隊米沢地域事務所
☎023812310011

日(土)②平成27年11月29日(日)
▼日時：11月9日(月)午前10時～午後3時
▼会場：置賜総合文化センター(米沢市金池3丁目1-14)
山形地方裁判所米沢支部
☎023812212165

土地の境界に関する無料相談会
▼日時：11月7日(土)午前10時～午後3時
▼会場：山形地方検察庁米沢支局
山形地方検察庁米沢支局
☎023162511358
境界ADRセンターやまがた
☎023163210225

山形地方検察庁登記部門筆界特定室
☎023163210225

山形地方検察庁米沢支局
☎023163210225

記帳と帳簿の保存制度の説明会

平成26年1月から、白色申告の方も事業所得、不動産所得又は山林所得のある全ての方(所得税及び復興特別所得税の申告の必要がない方を含みます。)については、記帳と帳簿等の保存が必要となりました。

つきましては、11月中旬に「記帳と帳簿等の保存制度の説明会(白色申告者対象)」を計画しております。参加をご希望の方は、10月末までに米沢税務署個人課税第一部門までご連絡をお願いいたします(氏名、住所及び連絡先を確認させていただきます)。

米沢税務署 個人課税第一部門
☎023812216320
(内線51・52) 自動音声案内にしたがって「2」を選択してください。

山形県立保健医療大学 公開講座
▼メインテーマ「考えよう！

催し

健康と福祉
▼講師：米沢栄養大学講師 山口 光枝氏
保健医療大学教授 小澤芳子氏
▼期日：10月31日(土)午後1時～4時
▼場所：米沢栄養大学 大会議室
▼定員：100名
▼受講料：無料

山形県立保健医療大学付属図書館
☎023168616671

こころのフェスティバル
▼会場：期間：○南陽会場えくぼプラザ・10月21日(水)～23日(金) ○長井会場 長井郵便局・10月28日(水)～30日(金)
【講演会】
▼日時：11月18日(水)午後2時～3時30分
▼会場：霞城セントラル3階 大会議室
▼演題：「こころの成長と発達障害」レッテル貼りで終わらせない相互理解と助け合いのヒント」

募 集

中郡地区秋まつり「写真展」作品募集！
11月7日(土)～8日(日)に開催される「中郡地区秋まつり」の文化部門では、毎年たくさんの方から様々な作品を展示しております。今年度、写真の部では地区外の方の作品も公募、展示します。写真愛好者の皆さん、ぜひ自慢の写真を中郡地区の秋まつりに出展してみませんか？

▼題材(部門)・・・
① 自由部門
② 中郡の四季及び中郡のくらし部門(中郡地区を撮影したもの)
※但し、未発表の作品
▼出品点数：各部門一人3点まで
▼サイズ：四つ切、ワイド四つ切、A4の単写真。デジタルカメラの撮影可・額装も可。パソコンにより加工したものは不可。
▼出品票：写真一枚ごとに題名、部門、氏名、住所、連絡先を記入し、封筒に入れて提出してください。

採用関係

防衛省・自衛官等募集案内
▼募集種目：応募資格・・・
① 高等工科学校生徒 15歳以上17歳未満の男子(平成28年4月1日現在)
② 自衛官候補生採用試験 18歳以上27歳未満の男子(平成28年4月1日現在)
▼受付：①平成27年11月1日～平成28年1月8日まで
②平成27年11月20日まで
▼試験日：①平成28年1月23日

広告

コインランドリー「るんるん」
＜営業時間 AM6:00～PM11:00＞
秋のるんるんセール開催中
洗濯料金半額・乾燥1.5倍!
10/19まで

第42回 H27年度 活動紹介

地域おこし協力隊
HPの紹介
担当：窪村郁子

川西町地域おこし協力隊の活動を町内外多くの方に知っていただきたくホームページにて情報発信を行っています。

茅葺き修業、陶芸など派遣活動から自主活動まで様々な活動の様子、隊員が率直に感じたことを掲載しています。これまで協力隊がどのような活動をしているのか、ご存知なかった方にもわかりやすくお伝え出来るよう心がけ情報発信していきたいと思えます。

ホームページをご覧になるには「ちまるデザイン室」で検索！！

【お願い】 空き家情報ありませんか？
江本一宏



先日息子が産まれました！私の協力隊任期もあと1年半。新しい家族とともに川西町への定住準備を進めています。定住準備の様子を情報発信することで、町外の方から川西町への移住相談を受けるようになりました。中でも要望が多いのは「空き家情報」。町内に空き家が増え続けているため、情報が溢れているように思いますが、有効な情報に乏しいのが現状です。皆さんの身近に居住可能な空き家情報がありましたら、教えていただけたら嬉しいです。どうぞよろしくお願いします。

日々の様子はコチラから
Facebook → ちまるデザイン室
Twitter → @chimarustudio
http://chimarudesign.com/

やまがた里の暮らし推進機構
担当：久保木崇・柚木大祐

6月より活動開始。缶バッチを作ったり、12月に予定されている【豆の展示会(仮)】へ向けて、家庭菜園で作られている方々への紅大豆の取材や、自宅にて家庭用プランターによる紅大豆の栽培を行っています。また、【川西まめすけ】というキャラクターと共に、紅大豆を使ったお菓子や料理を作られているお店への取材も行っています。

ちまるデザイン室

(川西町地域おこし協力隊)

電話：(0238)42-6694

メール：chimaruru@ms5.cat.omn.ne.jp

※空き家情報は 江本一宏まで

町長室から



町長 原田 俊二

豊かな人と人とのつながりを

町誕生60周年を記念し様々な事業が取り組まれています。マウンテンバイク大会、夏まつりと被災者との交流、校歌・園歌のCD録音、NHK公開放送、小松地区おまつり広場、国際ダリアサミット、全国ユニバーサルホッケー大会、まちづくりフェスタ、そして11月には音楽見本市、女性議会が開催されます。

ダリアサミットでは、メキシコ大使館アレハンドロ・バサーニエス書記官から「ダリアはメキシコの国花、アステカ帝国の時代から神聖な花として親しまれてきた。女性の髪飾りや食用としても重用されてきた」と報告されました。ダリアは原産のメキシコからヨーロッパに渡り、インド(天竺)から江戸時代末期に日本に伝わり、広められました。今回日本各地のダリア園、生産者、市場関係者がダリアの魅力を確認し、そして川西からブラジルサンパウロに渡りダリア園が運営され、世界を結ぶ花として世界ダリア

町宣言を確認しました。今回の開催を通じて、ダリアにおける川西町の位置づけが明確になり、一層ダリアの振興に期待が寄せられ、その使命に添えていきたいと思えます。

今月4日開催された「まちづくりフェスタ」も有意義でした。置農生や芸工大生の若者からのまちづくりアイデアコンペ、東京大学大学院牧野篤教授の講演や討議が行われました。高校生の町を元気にする発表は地域との関わりを意識し、牧野先生のお話はまちづくりに示唆に富むものでした。

「地域の社会関係資本(人と人とのつながり)、豊かなコミュニティの形成が子供の学力を高め、財政負担の低下、生活満足度を高め、健康寿命を長くし、安心度を高め、市場経済を活性化させる。よい教育をする学校・地域には人が集まる。」と「21世紀型スキルを学ぶこと」と「21世紀型スキルがなぜ必要か、アメリカの小学校入学生生の65パーセントは、大学卒業後、今ない仕事に就いていると言われ、そのための能力を身に付けなければならぬ」と

学校の魅力化は町にとって大切な視点であり、人と人とのつながりの中で課題解決を学ぶことは学校と地域双方にとって有意義なことです。逆にコミュニティが壊れた地域は、治安、健康、教育、経済そして財政負担すべてが劣化します。改めて、地域力を考えさせられました。

【第2部】パネルディスカッション
南陽市東置賜郡医師会
0238-43-4414
第14回泉荘福祉セミナー
誰もが、安心して心豊かに一人ひとりの想いに沿って暮らせる社会を目指し、一緒に考えてみませんか。
日時：11月9日(月)午後1時

赤十字フェスタやまがた
赤十字の活動について市民の方に広く知っていただくとともに、東日本大震災被災者支援事業のために開催します。
チャリティーバザーの収益はすべて被災者支援事業に充てられます。
日時：10月31日(土) 正午～午後3時30分
内容：赤十字の活動紹介・展示コーナー(災害救護活動記録、救護活動用車両の展示)

実施期間：12月31日(木)まで
実施料金：無料
対象者：昭和14年4月1日から昭和15年3月31日に生まれた方で保険証(後期高齢者医療被保険者証)をお持ちの方
実施場所：山形県歯科医師会に所属している歯科医療機関
実施期間：12月31日(木)まで
実施料金：無料

還付金詐欺に注意！！
近ごろ、不審電話の情報が多く寄せられています。「医療費の払い戻しがあり、手続きが必要で、口座番号を教えてください。」
「申請通知を以前送付しましたが連絡がありません。キヤッシュカードを持ってATMへ行ってください。」
役場から、還付金の受け取りのためにATMの操作をお願いすることはありません。おかしいと思ったら、最寄りの警察か役場健康福祉課まで

受付期間：9月11日(金)～11月30日(月)
受付方法：役場住民生活課付近の「募金受付コーナー」に設置の募金箱による受付
※領収書が必要な方は、健康福祉課までお越しください。
町健康福祉課福祉グループ
042-66635

器、ハーブ石けん、コーヒー等)、訪問教育コーナー、PTAコーナー(バザー及び飲食・ゲームコーナー、菓子販売)、近隣の福祉サービス事業所等の製品販売、写真展示、フィナーレ
山形県立米沢養護学校
0238-3816101
在宅医療・介護
市民公開講座

内容：講演会「被支援者から支援者となり、大切にしていること」～再非行を減らし、笑顔を増やしたい～
講師：NPO法人再非行防止サポートセンター愛知理事長 高坂 朝人氏
会場：南陽市赤湯公民館(えくぼプラザ)
参加費：無料
主催：救護施設 山形県立泉荘 齋藤・佐藤
0238-8819211

体験コーナー(救急法体験、無線通信体験、赤十字キックズユニフォーム試着・撮影会、災害時に役立つ非常食づくり実演)
チャリティーバザー
会場：山形市役所正面広場
入場料：無料
駐車場：近隣駐車場をご利用ください
日本赤十字社山形県支部
023-641-1353

受診方法：事前に受診する歯科医療機関に予約してください。その際「山形県後期高齢者医療広域連合の歯周疾患検診」であることをお伝えください。
持ち物：受診券・受診票・保険証
※対象者へは、7月31日付で受診券・受診票を送付しております。紛失等された場合は、左記お問い合わせ先までご連絡ください。
山形県後期高齢者医療広域連合事業課 給付係
0237-8417100

ご相談ください。
詐欺に遭わないために
不審な電話や訪問者があった場合は、金融機関などの個人情報や健康保険証を渡したりしないでください。
ひとり判断しないで、まずは相談してください。
町健康福祉課健康推進グループ
042-21114
台風第18号等大雨災害
義援金の受付について
このたび、台風18号等による大雨災害に遭われた方々に対し、心よりお見舞いを申し上げます。義援金を受付けておりますので、ご協力くださいますようお願いいたします。頂いた義援金は日本赤十字社を通して被災地に届けられます。
受付期間：9月11日(金)～11月30日(月)
受付方法：役場住民生活課付近の「募金受付コーナー」に設置の募金箱による受付
※領収書が必要な方は、健康福祉課までお越しください。
町健康福祉課福祉グループ
042-66635

…9月分届出…

お誕生 10人

氏名	性別	保護者	大字
今野 結太	男	貴之・まどか	小松
伊藤 海翔	男	晃・かおり	上小松
佐藤 楓	女	秀俊・由璃香	上小松
江本 晴季	男	一宏・美穂	上小松
須貝 美彩	女	善郎・由希美	朴沢
嶋貴 粹	男	俊英・千佳子	上小松
平田 来聖	男	和也・裕美	西大塚
遠藤 翔空	男	寿一・恵美	洲島
船山 志道	男	国敏・洋恵	上小松
齋藤 いつき	女	友大・由惟	上小松

ご結婚 3組

新郎	新婦	大字
阿部 貴文	武田つかさ	上小松
佐藤 憲作	近野 美加	黒川
遠藤 純	松浦あゆみ	下奥田

おくやみ 16人


氏名	年齢	大字
高橋 まけ子	87	高豆菟
須貝 みよ	78	小松
金子 安子	78	中小松
佐藤 花	83	上小松
丸山 チャ	92	上小松
大津加昭一	81	西大塚
須貝 のふ	93	上小松
五十嵐ナツエ	86	時田
佐藤 そよ	90	上小松
島貫 純	82	吉田
横沢 俊子	96	堀金
遠藤 茂子	86	位
大河原直壽	64	黒川
菊地 要一	78	洲島
伊藤藤石エ門	83	堀金
米野喜代子	86	上小松

お詫びと訂正
町報9月号のお誕生欄のお名前が誤って記載されました。お詫びして訂正いたします。
誤：金子ななみ 正：金子なな実


※「よるこびかなしみ」の掲載については、掲載希望をいただいた方のみ掲載をいたしております。

災害情報を配信する「登録制メール」をご活用ください

◆登録用メールアドレス・QRコード
【bosai-touroku
@town.kawanishi.yamagata.jp】



◆登録解除用メールアドレス・QRコード
【bosai-taikai
@town.kawanishi.yamagata.jp】



10・11月 水道修理当番

080-6008-8330 修理当番直通電話
080-6008-5331

町水道工事業者では、水道の故障、漏水などの際、当番制で修理をお受けします。上記番号で直接当番につながります。
なお、調査費や修理費等については実費負担となります。

期間	当番店(社)	電話番号
10月12日~18日	(株)藤島建設 (株)藤倉設備	☎42-3166 ☎42-3366
10月19日~25日	(株)佐々木建設 (株)黒澤技建	☎42-4171 ☎42-6351
10月26日~11月1日	(有)米野建設 サイトウ電気設備工業(株)	☎42-2392 ☎42-4111
11月2日~8日	(株)殖産工務所 齋藤設備 鹿間工務店	☎42-3500 ☎42-2480 ☎42-3987
11月9日~15日	(株)藤島建設 (株)藤倉設備	☎42-3166 ☎42-3366
11月16日~22日	(株)佐々木建設 (株)黒澤技建	☎42-4171 ☎42-6351

11月 無料相談

内容	日時	場所	予約・問合せ先
健康相談 (ごころ・ひまこもりの相談室)	11月9日(月)・24日(火) 午前9時~午後4時30分	町健康福祉課	町健康福祉課 ☎42-6640
特設人権相談	11月4日(水) 午後1時30分~4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6615
弁護士 消費生活相談	11月11日(水) 午後2時~4時	町役場会議室 (電算室)	町住民生活課 ☎42-6616
行政相談	11月18日(水) 午後1時30分~4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6616
心配ごと相談	毎週水曜日 午後1時30分~4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	川西町社会福祉協議会 ☎46-3040
多重債務相談	毎週火曜日 午後6時~8時	山形さくらんぼの会 事務所(山形市)	山形さくらんぼの会 ☎023-633-9353
無料法律相談	毎週月曜日 午前9時~午後5時	山形県高齢者総合 相談センター	山形県高齢者総合相談センター ☎023-622-6511

10月の町税等

- 町・県民税(3期)
 - 国民健康保険税(4期)
 - 介護保険料(4期)
 - 後期高齢者医療保険料(4期)
 - 上下水道使用料(9月使用分)
- 口座振替日 10月28日⑩
納付期限 11月2日⑩

川西町の人口

16,197人(-15)
男 7,921人(-1)
女 8,276人(-14)
世帯数 5,173世帯(-3)
※9月末日現在の住民基本台帳人口

チケット ☎46-3311 FAX46-3313

申込・問合せ先 E-mail: friendlyplaza@gmail.com

各種公演の開場は30分前となります。

11/7(土) 8(日) 懐かしの昭和
歌謡・コメディ映画 上映会 ~優秀映画鑑賞推進事業~

エノケン、フランキー堺、加山雄三、そして
三人娘(美空ひばり・江利チエミ・雪村いづみ)が大活躍!



11月7日(土) 「エノケンの頑張り戦術」 「君も出世ができる」

11月8日(日) 「ジャンケン娘」 「大学の若大将」

チケット 一般 500円(当日700円)
会員・高校生 450円(当日550円)
※全4作品込 未就学児無料

12/6 置賜おやこクリスマスフェスタ

♪サトシンさんといっしょに♪

絵本&おてて絵本よみまショー



NHK教育テレビ「みつけた!」で「おてて絵本」が人気のサトシンさんがプラザにやってきます。
開演:午前10時30分(全席自由)
会場:フレンドリープラザホール
料金:大人(中学生以上)400円
子ども(4歳以上)100円

親子参加型 こどもオペラ

魔法の笛

聴くだけでなく、手遊びしたり踊ったり、親子で参加して楽しめるコンサートです。
開演:午後2時(全席自由)
会場:フレンドリープラザホール
料金:大人 1,500円
子ども 500円(4歳~小学生)
親子 1,800円(大人1人と子ども1人)



※「絵本&おてて絵本よみまショー」にもはれます。

町立図書館・遅筆堂文庫

●11月の休館日

開館時間	日	月	火	水	木	金	土
火曜日~土曜日 9:30~20:00	1	2	3	4	5	6	7
日曜日・祝日 9:30~18:00	8	9	10	11	12	13	14
●は休館日	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					

●おはなし会

11月14日(土) 11:00~
おはなし会きらきらさんの紙芝居と読み聞かせ

●遅筆堂文庫読書会

11月8日(日) 午後2時~

●読書週間

10月27日~11月9日
-「いつだって、読書日和」-

こどもの本

『日本の伝統野菜』板木利隆 監修 真木文 絵



石倉ヒロユキ 編 岩崎書店刊
昔から気候や風土に合わせて作られてきた野菜を「伝統野菜」と呼んでいます。山形県の野菜は、村山・置賜・最上・庄内と四つの変化に富む土地で育まれた野菜が紹介されています。その地域ならではの食材にあらためて気付けられます。郷土学習にも役に立つ本です。

おとなの本

『地域おこし協力隊 日本を元気にする60人の挑戦』

地域活性化センター著 学芸出版社刊
「地域おこし協力隊」を知っていますか? 人口減少や高齢化が著しい自治体が都市住民を受け入れ、交流や観光、農林漁業、住民の生活支援等に従事してもらい、後々は地域定住を目指す取り組みで、全国444の自治体に1500人以上が活動中です。川西町でも現在7名の隊員が活動しており、そのうちの一人、江本一宏さんの活動も掲載されています。

みらい 明日へのバトン

◆シリーズ3 ～農業編～

Interviewer

ファーマーズ5
(小松地区)



▶ファーマーズ5とは：ファーマーズ5は、JA山形おきたま川西地区青年部小松支部に所属する、20代から30代のメンバーで組織され、農業の魅力をPRするために活動しています。

▶結成のきっかけ：ファーマーズ5が結成されたのは今年に入ってから。JA山形おきたま川西地区青年部小松支部に所属する、20代から30代の若手農業者が、青年部活動をとおして、自分たちのような若い世代にも農業に興味を持ってもらいたい！と思ったのがきっかけで結成されました。

これまでの小松支部の取り組みは、他の地区と同様、食農教育をメインとしていました。

しかし、他の地区とは違った方法で農業の魅力を若い世代に伝えたいとの思いが強いメンバーたち。そこで考え付いたのが、メンバーがコスチュームをまとい、農作業を行う姿を動画にし、フェイスブックにアップする、という方法でした。

▶活動の効果：はじめは、動画撮影も手探りの状態で、アップした動画も自分たちが閲覧している程度だったのですが、回数を重ねるにつれ、閲覧数は増加していき、身内以外の方にも拡散してきているそうです。

その活動がメディアにも広がり、最近では取材を受けたり、イベント出演のオファーも来ているそうです。

若い新規就農者を増やしたい

▶活動の目標：今年の活動としては、まずは農作業の動画を積極的に発信していき、閲覧してくれる人たちをもっと増やすこと。その活動をとおして、より多くの若い人たちに、農業の魅力をもっと知ってもらいたいと話してくれました。

来年度以降については、例えば稲作等の生育状況を配信したり、SNSをとおしたPR活動を行って農作物の販路を拡大したり、とにかく今年+αの新しい活動にも挑戦し、農業の魅力をどんどん伝えていきたいと意気込んでいました。

▶最後に：はじめの頃は、メンバーも恥ずかしがっていたようですが、最近ではみんなで楽しく活動しているということでした。



若者らしい発想で、川西の農業を盛り上げてくれていたファーマーズ5の皆さん。時代に沿った広報活動が必要だと強く感じさせられました。

(大)

食欲の秋！

～甘いものと上手に付き合おう～

実りの季節はおいしい食べ物が多く、食欲も高まる季節です。

人は特に、エネルギーを補う為、甘味を含む食べ物を好むように本能が備わっていると言われます。甘味はくせになりやすく、習慣的に甘い物を摂っていると、より強い甘味を求めてしまうので摂りすぎには注意が必要です。

本当は糖分ゼロではない?! 砂糖の含有量

★「無糖」「糖質ゼロ」「ノンシュガー」

100gあたり0.5g未満

★「低糖」「微糖」

100gあたり5g未満(液体の場合は2.5g未満)

★「砂糖不使用」

加工の段階で砂糖が加えられていないもの。食品本来の砂糖が含まれている場合があります。

*砂糖の量は少ないものの、代わりに人工甘味料で甘味を足しているものもあります。砂糖を含みませんが、甘味がくせになりやすい為、上手に利用しましょう。



白玉団子のさつま芋あんかけ

＊材料 <4人分>

- 白玉 100g
- 水 90ml
- さつま芋 160g
- 牛乳 80ml
- 砂糖 大さじ1・小さじ1

芋の甘さを活かして、砂糖を控えめにしました

＊作り方

- ①さつま芋は皮をむき、適当な大きさに切って茹でる。やわらかくなったら湯を切り、温かいうちにつぶす。
- ②つぶしたさつま芋に牛乳と砂糖を混ぜ、火にかけて練り、さつま芋あんを作る。
- ③白玉粉に水を加え、耳たぶくらいの硬さになったら、団子に丸める。
- ④沸騰したお湯で団子を茹で、浮き上がってきたらさらに10秒茹でて、冷水に引き上げる。
- ⑤水を切った団子を器に盛り付け、②をかける。